区分	■ 新　規　　□ 再提案　（　　）		
種類	■ 現行制度の改善又は拡充を求めるもの ■ 新たな施策の要望又は提案を求めるもの □ 特に市町村への財政支援策等を求めるもの □ その他（　　）	分野	□ 総務文教 ■ 社会環境 □ 経済 □ 危機管理建設
要望先	□ 国	担当省庁	
	■ 県	担当部局	県民文化部
	□ その他	名　　称	

件名	**９　少子化対策への助成について**
提案市	中野市
提案要旨	少子化対策の推進のため、各市独自の事業を実施し、結婚、妊娠、出産及び子育ての希望をかなえる取組を行っている。 市独自の事業に対し、県が補助する仕組みの創出を要望するとともに、各市が少子化対策を積極的に取り組める環境づくりを県に要望する。
提案理由	少子化は、全国、全市共通の課題となって久しい。このまま人口減少社会が進行した場合、日本全体の活力低下や社会保障制度の破綻リスクの拡大等、日本の将来に深刻な影響を及ぼすことが懸念され、待ったなしの状況にある。 経済的不安定による生活への不安、妊娠や出産の負担の大きさ、子育てと仕事との両立の難しさなど様々な要因により、結婚、妊娠、出産及び子育てに関する希望の実現が阻まれ、少子化の進行を招いている。 さらに、この傾向は、新型コロナウイルス感染症の影響により、ますます加速している。そのため「育児費用の社会的支援」等、人口増加につながる施策について、県と市が連携して取り組む必要があるため提案する。
現況及び課題等	・中野市の主な取組（令和２年度実績） 子育て用品給付：ゴミ袋（おむつ用）（H19～）　298人 子育て用品給付券(5,000円分)(R3～)　(33,455枚) 不妊治療補助金：年間30万円上限（県補助の場合は上乗）　34組 不育症治療補助金：年間10万円上限（県補助の場合は上乗）　２組 めぐりあいセッティング事業補助金：婚活イベント、交流会、セミナーの開催　10万円上限　0件（R元 3件） ・出産に対する希望を実現するためには、様々な取組を進める必要があることが課題である。 （育児・教育費用支援、雇用安定、結婚支援など）
関係法令	「県民の希望をかなえる少子化対策の推進に関する条例（仮称）」（案）